

ボランティアスクールのながれ・注意事項

体験に
そなえよう！

- 受入シートをよく読んで、体験日前日までに体験場所や交通手段を必ず確認してください。事前の打ち合わせの有無も確認してください。

さあ、
体験開始！

(7月22日
～8月13日)

- 止むを得ず欠席または遅刻をする場合は、必ず体験先に直接連絡をしてください。
- 体験先には、指定された持ち物の他、ボランティアポイントカードを必ずお持ちください。
- 参加時に必要な経費（交通費・食事代等）は、すべて本人負担となります。
- ボランティア体験をする際には、名札（白布で縦7センチ、横13センチ程度）、ピンバッジの着用をお願いします。※裏面参照

体験終了

体験感想文
・
アンケート
提出

- 一言メッセージ、感想文（600字以上）、アンケートを、体験終了後、すぐに（概ね一週間以内）提出してください。

*提出がないと、修了証を交付できません。

原稿には、学校名、学年、氏名、体験施設・団体名、タイトル（自由）を必ず記入し、原則Logoフォームで提出してください。Logoフォームの提出ができない方は、郵送またはFAXで提出してください。



体験感想文・アンケート二次元コード
<https://logoform.jp/f/P3mG>

ボランティア
大会

体験を
ふりかえろう

- ボランティア活動体験の様子や、施設・団体からのメッセージをまとめて、スライドショーを作成します！
動画投稿サイトから視聴して、体験をふりかえろう。
- いつでもボランティア活動体験を確認できるように、みなさんから寄せられた一言メッセージを感想文集にします！
- 修了証は、ボランティア大会（8月25日）当日にお渡しします。

☆ボランティアサポーターピンバッジについて

青少年ボランティア育成委員会では、青少年のボランティアに対する関心を高め、活動を促進すること、および当委員会の事業の周知・参加の動機付けのために、啓発グッズとしてピンバッジを配布します！

ボランティアの際は、ぜひ身につけて活動してください！

- ※ 施設・団体から、安全上の理由などで取り外しを
お願いされた場合は取り外してください。



☆ボランティアポイントカード・シールについて

- ボランティアポイントカードは、小学生～高校生に配布しています。
今まで使っていたカードがありましたら、引き続きそれを使ってください。
- ボランティア活動を行ったら、体験先の責任者に活動の内容、活動場所、活動時間、責任者のサインを記入してもらい、ボランティア活動1時間に対して1ポイントとし、時間に応じてボランティアポイントシールをもらってください。
- 1冊のカードが完了（20ポイントに達成）したら、かわぐち市民パートナーステーションにお越しください。認定書及び新たなカードをお渡しします。
(※ 認定書は20ポイント毎にお渡しします。)

10ポイント → グリーンセンター 無料招待券プレゼント

20ポイント → プラネタリウム（川口市立科学館） 無料招待券プレゼント

☆名札について



白布で、上着の左胸に縫い付けてください。

名前は、名字（ひらがな）を油性マジック等で大きく書いてください。
体操着等、あらかじめ氏名がついているものはそのまま使用可能です。